

## 産業廃棄物処理計画書

平成 30 年 6 月 12 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県妙高市東陽町2-20

氏名 株式会社 山崎建設  
代表取締役 山崎健吾

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0255-72-3129

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

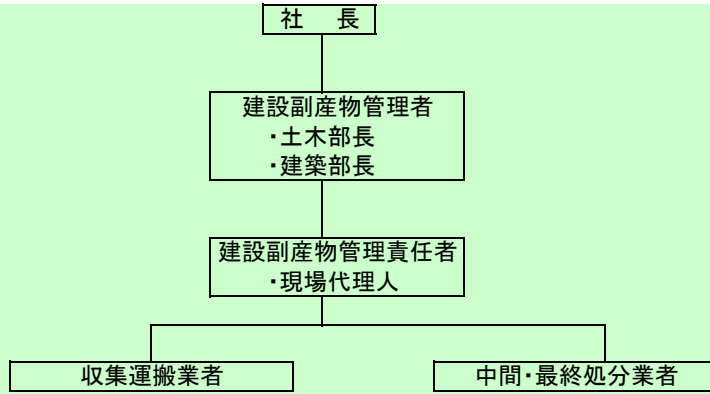
事業場の名称	株式会社 山崎建設
事業場の所在地	新潟県妙高市東陽町2-20
計画期間	平成 30 年 4 月 1 日 から 平成 31 年 3 月 31 日 まで

## 当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	D
② 事業の規模	8億4千万円(元請完成工事高)
③ 従業員数	41人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	全て外部処理業者に委託

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状		【前年度（29年度）実績】							
産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	アスコンガラ	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず	繊維くず	
排出量	863.88 t	608.80 t	13.59 t	6.45 t	51.17 t	0.22 t	184.64 t	1.29 t	
産業廃棄物の種類	廃石膏ボード	石綿含有物	混合	廃油	汚泥				
排出量	19.23 t	1.49 t	3.67 t	0.84 t	172.80 t				
(これまでに実施した取組)									
設計・施工段階で廃棄物発生抑制を考慮した工法、資材等の採用や施工材料の適正数量の管理による残材の削減									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	アスコンガラ	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず	繊維くず	
排出量	800.00 t	600.00 t	10.00 t	5.00 t	50.00 t	0.00 t	150.00 t	1.00 t	
産業廃棄物の種類	廃石膏ボード	石綿含有物	混合	廃油	汚泥				
排出量	15.00 t	1.00 t	1.00 t	0.00 t	150.00 t				
(今後実施する予定の計画)									
これまでの取り組みを確実に実施									

## 産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別の徹底による混合廃棄物の削減
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状の取り組みの更なる徹底

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（29年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	アスコンガラ	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	30	繊維くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
② 計画	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	アスコンガラ	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず	繊維くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
① 現状	産業廃棄物の種類	廃石膏ボード	石綿含有物	混合	廃油	汚泥			
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
自ら再生利用は行わない									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	アスコンガラ	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず	繊維くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
① 現状	産業廃棄物の種類	廃石膏ボード	石綿含有物	混合	廃油	汚泥			
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
実施予定なし									

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（29年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	アスコンガラ	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず	繊維くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
② 計画	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	アスコンガラ	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず	繊維くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
① 現状	産業廃棄物の種類	廃石膏ボード	石綿含有物	混合	廃油	汚泥			
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
② 計画	産業廃棄物の種類	廃石膏ボード	石綿含有物	混合	廃油	汚泥			
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
自ら中間処理は行わない									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	アスコンガラ	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず	繊維くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
① 現状	産業廃棄物の種類	廃石膏ボード	石綿含有物	混合	廃油	汚泥			
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
実施予定なし									

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（29年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	アスコンガラ	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	30	繊維くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	廃石膏ボード	石綿含有物	混合	廃油	汚泥				
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
自ら埋立処分・海洋投入処分は行わない									

【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	アスコンガラ	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず	繊維くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	廃石膏ボード	石綿含有物	混合	廃油	汚泥				
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
実施予定なし									

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（29年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	アスコンガラ	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず	繊維くず
	全処理委託量	863.88 t	608.80 t	13.59 t	6.45 t	51.17 t	0.22 t	184.64 t	1.29 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	863.88 t	608.80 t	13.59 t	6.45 t	51.17 t	0.22 t	184.64 t	1.29 t
	認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	廃石膏ボード	石綿含有物	混合	廃油	汚泥				
	全処理委託量	19.23 t	1.49 t	3.67 t	0.84 t	172.80 t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	1.49 t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	19.23 t	t	3.67 t	0.84 t	172.80 t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
書面による契約の確実な実施									

① 計 画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	アスコンガラ	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず	繊維くず	
	全処理委託量	800.00 t	600.00 t	10.00 t	5.00 t	50.00 t	0.00 t	150.00 t	1.00 t	
	優良認定処理業者への処理委託量									
	再生利用業者への処理委託量	800.00 t	600.00 t	10.00 t	5.00 t	50.00 t	0.00 t	150.00 t	1.00 t	
	認定熱回収業者への処理委託料									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
	産業廃棄物の種類	廃石膏ボード	石綿含有物	混合	廃油	汚泥				
	全処理委託量	15.00 t	1.00 t	1.00 t	0.00 t	150.00 t				
	優良認定処理業者への処理委託量		1.00 t							
	再生利用業者への処理委託量	15.00 t		1.00 t	0.00 t	150.00 t				
	認定熱回収業者への処理委託料									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
(今後実施する予定の取組)										
設計・施工段階で廃棄物発生抑制を考慮した工法、資材等の採用や施工材料の適正数量の管理による残材の削減										
※事務処理欄										

第 面 について